

(1年生0.4%、2年生0.6%、3年生0.7%)、女子で0.4% (1年生0.3%、2年生0.4%、3年生0.4%)、全体で0.5% (1年生0.3%、2年生0.5%、3年生0.6%) であった。大麻に関しては男女を問わない全体では、1998年に記録した最高値 (0.7%) よりは低い、2002年調査の結果と同じであった。覚せい剤に関しては、1998年に記録した最高値 (0.5%) と同じ結果であり、2002年調査の結果よりは0.1%増加していた。性別では、大麻でも覚せい剤でも生涯経験率は2002年調査とほぼ同じであった。⑩大麻及び覚せい剤乱用による医学的害知識の周知度は、増加傾向にあり歓迎されるが、そもそもの周知度自体が高いとは言えず、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれる結果であった。⑪違法性薬物の入手可能性については、有機溶剤は日常生活上の必需品であり、その入手可能性は大麻や覚せい剤よりは高かった。しかし、2004年調査では、その入手可能性はこれまでに激減していた。また、大麻、覚せい剤の入手可能性は1998年以降、着実に増加していたが、今回の2004年調査では、激減していた。これらは、この間の取り締まりの強化による成果の可能性が高い。ただし、有機溶剤乱用非経験者群では「絶対不可能」を選択した者が、大麻でも覚せい剤でも男女ともに66%であるのに対して、有機溶剤乱用経験者群では、大麻に関しては男子で46%、女子で52%の者が、また、覚せい剤に関しては男子で46%、女子で54%の者が入手可能を選択していた。わが国の中学生にとって、有機溶剤を乱用するということは、大麻、覚せい剤が身近なものになるという特徴を強く示唆する結果であった。さらに、覚せい剤の入手可能性は有機溶剤乱用経験者群女子で最も高いという結果であった。女子に対する対策が望まれるところである。⑫薬物の乱用経験率には、法の遵守性が大きく影響すると考えられる。喫煙については全体の10.8%の者が「少々ならかまわない」を選んでいるのに対して、「シンナー遊び」に関してそれを選んだ者は2.4%に過ぎず、大麻では1.4%であったことは、同じ依存性薬物と言えども、有機溶剤及び大麻乱用への心理的垣根は喫煙よりはるかに高いことを物語っている。⑬また、有機溶剤乱用経験者群の25%の者に大麻乱用の経験があり、24%の者に覚せい剤乱用の経験があり、有機溶剤乱用と大麻・覚せい剤乱用との間には強い結びつきがあることが認められた。同時に、喫煙経験と有機溶剤乱用経験との間にも結びつきが認められた。このことは、わが国の中学生では、喫煙→有機溶剤乱用→大麻・覚せい剤乱用という流れがあることを強く示唆する結果であった。

(なお、2002年調査の報告書から、有機溶剤、大麻、覚せい剤乱用の生涯経験率、1年経験率、目撃率、乱用者周知率、生涯被誘惑率については、「無回答」を除いて計算し直した値を文章上は採用することにした。その結果、表での値と異なることがある。)

A. 研究目的

第3次覚せい剤乱用期にある2002年、薬物乱用により精神障害をきたして精神病院を受診した患者のうち、約19%は有機溶剤乱用が主原因であり、約55%は覚せい剤乱用が主原因であった¹⁾。ただし、覚せい剤乱用が主原因であった者の約44%には、有機溶剤の乱用歴があった¹⁾。この有機溶剤と覚せい剤との強い繋がりは、第2次覚せい剤乱用期での関係と同じであり²⁾、覚せい剤の入手可能性の高まりの中で、有機溶剤乱用の経験なしに、いきなり覚せい剤乱用を始める若者の増加が推定される第3次覚せい剤乱用期においても、有機溶剤乱用が依然として重要な役割を担っていることを示唆している。

すなわち、わが国では、飲酒・喫煙を除けば、

有機溶剤の乱用が精神医療の面からみて、その後の覚せい剤乱用への門を開く「ゲイトウェイ・ドラッグ」³⁾としての役割を相変わらず担っている可能性が高いと推定される。

この有機溶剤乱用は、14歳から16歳で開始されることが多く⁴⁾、予防対策上は中学生が重要である。したがって、中学生における有機溶剤乱用(「シンナー遊び」)の実態を把握し、有機溶剤乱用に関連するハイリスク・ファクターを特定することは、わが国における薬物乱用防止対策上、不可欠である。

同時に、中学生における喫煙、飲酒は、有機溶剤乱用と強い関係を有していると推定され⁵⁾⁶⁾⁷⁾⁸⁾、中学生における喫煙と飲酒の一部が有機溶剤乱用開始ないしは継続への「ゲイトウェイ」になっている可能性が高い³⁾¹²⁾。

以上の考えから、平成16年度、平成8年度に初めて実施した、「薬物乱用に関する全国中学生意識・実態調査」¹⁰⁾の第5回目調査を実施し、薬物乱用防止対策の基礎資料に供することを目的とした。

B. 研究方法

調査は、下記方法によって選ばれた対象校で、原則として、2004年10月中（一部11月～12月中）に、全生徒による自記式調査として実施した。

対象校の抽出方法には層別一段集落抽出法を用いた。抽出に用いたデータベースは、2004年版の全国学校総覧¹¹⁾である。どの都道府県からも最低

1校は抽出されるようにするために、都道府県を層とし、中学生数に比例して都道府県毎に対象校の抽出を行った。すなわち、中学生数の最も少ない鳥取県での調査校数を1とし、その他の都道府県での調査校数は、鳥取県の生徒数との比に従って、切り上げで決定し、その後、各都道府県での対象校数を2校以上確保するために、鳥取県での調査対象校数を2に変更した。

対象校の抽出は、各都道府県毎に、上記の手続きで決定された数の中学校を全中学校から無作為で抽出した。その際、データベースとして使用した全国学校総覧¹¹⁾が、2001年版から「国公立編」「私立編」の2冊で構成されるようになったため、都道府県毎に国公立中学校数と私立中学校数との

表1 対象校の分布と回答状況

	対象校	回答校	実施率(%)		対象校	回答校	実施率(%)
北海道	9	4	44.4	京都	4	4	100.0
青森	3	2	66.7	大阪	13	3	23.1
岩手	3	3	100.0	兵庫	9	6	66.7
宮城	4	4	100.0	奈良	3	0	0
秋田	2	2	100.0	和歌山	2	2	100.0
山形	2	0	0	鳥取	2	1	50.0
福島	4	4	100.0	島根	2	2	100.0
茨城	5	5	100.0	岡山	3	3	100.0
栃木	4	4	100.0	広島	5	3	60.0
群馬	4	4	100.0	山口	3	2	66.7
埼玉	10	6	60.0	徳島	2	0	0
千葉	9	7	77.8	香川	2	1	50.0
東京	15	12	80.0	愛媛	3	2	66.7
神奈川	12	5	41.7	高知	2	1	50.0
新潟	4	3	75.0	福岡	8	6	75.0
富山	2	2	100.0	佐賀	2	2	100.0
石川	2	2	100.0	長崎	3	3	100.0
福井	2	2	100.0	熊本	4	3	75.0
山梨	2	2	100.0	大分	2	2	100.0
長野	4	3	75.0	宮崎	2	1	50.0
岐阜	4	4	100.0	鹿児島	4	1	25.0
静岡	6	4	66.7	沖縄	3	3	100.0
愛知	11	9	81.8				
三重	3	2	66.7	全体	212	147	69.3
滋賀	3	1	33.3				

割合を算出し、その割合に基づいて国公立中学校数と私立中学校数とを決め、それぞれ、学校毎の生徒数に比例して抽出確率を決める確率抽出法を用い、実際の抽出には乱数を使用した。

本調査では、抽出された学校の全生徒を調査対象としたので、層別一段集落抽出法と呼ぶ。この場合の集落とは学校を指し、層は都道府県と国公立・私立の2種類があることになる。

この操作により、全国の中学校から212校（想定106,892人）が選ばれた。

調査用紙には氏名等個人を特定できる項目はなく、学年、性別、日常生活の規則正しさ、学校生活、家庭生活、友人関係、喫煙について、飲酒について、「シンナー遊び」について、大麻乱用について、覚せい剤乱用について、薬物の入手しやすさについての全51項目から構成されている。この調査項目は2000年調査時のものと同じである。

調査用紙は教師によって生徒に配られた。記載の終わった生徒は、同時に配られた個人用封筒に調査用紙を入れ、封をし、あらかじめ用意されたクラス毎の回収用封筒に個人用封筒を投函した。各学校はクラス用回収封筒をとりまとめて当研究所に郵送し、各封筒は当研究所にて初めて開封された。

212校（国立7校、公立196校、私立9校）中、調査を実施していただけた中学校は147校（国立6校、公立135校、私立6校：対象校の69.3%）であった。そのうちの8校については、学年・クラスを限定した実施であった。その内訳は、各学年1クラスずつのみの実施1校、1年生のみの実施2校、2年生のみの実施1校、3年生のみの実施2校、2年生3年生のみの実施校1校、1年生3年生の全員と2年生の一部のクラスのみの実施1校であった。

以上の結果、65,611人（想定生徒数の61.4%。ただし、全国学校要覧による生徒数と実際の生徒数は一致しないため、正確な%は不明である）の調査用紙が回収されたが、うち59通は、明らかな

記載上の不備、または記載項目が全51問の50%を満たしていなかったため無効とした。したがって、有効回答は65,552人（想定生徒数の61.36%）である。

また、中学生における有機溶剤乱用の生涯経験率は、昼夜人口比の低い地域で高く、喫煙・飲酒の生涯経験率は持ち家率の高いところで高いことが指摘されており¹⁹⁾、それなりの地域格差の存在が推定される。そこで、今回の調査が全国の中学生を対象にしながらも、全国を代表していない可能性もあるため、都道府県毎の回答状況を表1に示した。表1の実施状況が今回の調査結果にどのような影響を及ぼしているかは不明であるが、本調査の限界として、表1を見ておく必要がある。

有効回答の内訳は表2の通りである。男子33,150人、女子32,344人、性別不明者20人の計65,552人である。

その結果、以下の各表では、全体は男性+女性+性別不明者になっている。結果の検定に当たっては、項目毎に回答の「無回答」を除外し、それぞれの項目毎に当該薬物の経験者群（以下、経験者群）と非経験者群（以下、非経験者群）とについて χ^2 検定をおこなった。

C. 研究結果

1. 「シンナー遊び」について

1. 有機溶剤乱用の広がりについて

(1) 「シンナー遊び」の生涯経験率について

性別・学年別の「シンナー遊び」の生涯経験率（これまでに1回でも「シンナー遊び」をしたことがある者の率）は表3の通りである。

生涯経験率は男子で1.3%（1年生1.2%、2年生1.1%、3年生1.6%）、女子で1.0%（1年生0.9%、2年生1.0%、3年生1.0%）であり、全体では1.1%（1年生1.1%、2年生1.1%、3年生1.3%）であった。

表2 対象の内訳

	1年		2年		3年		全体	
男性	11081	(51.2)	10783	(50.2)	11286	(50.4)	33150	(50.6)
女性	10544	(48.7)	10698	(49.8)	11102	(49.5)	32344	(49.3)
無回答	20	(.1)	18	(.1)	20	(.1)	58	(.1)
全体	21645	(100.0)	21499	(100.0)	22408	(100.0)	65552	(100)

また、男子の生涯経験率は、学年による有意差 ($P < 0.05$) が認められたが、女子では認められなかった。これまでの1996年調査¹⁰⁾、1998年調査¹³⁾、2000調査²⁰⁾では、男女ともに学年と共に生涯経験率が高くなる傾向が認められたが、今回の調査でも、2年生男子を除けば、概ね同様の傾向は認められた。

なお、生涯経験率の推移については、考察で論じる。

(2) 「シンナー遊び」の1年経験率について

この1年間での「シンナー遊び」の経験率 (1年経験率) は表4の通りである。

表3 これまでに1回でも「シンナー遊び」を経験したことのある率 (生涯経験率)

		1年		2年		3年		全体	
男性	経験なし	10857	(98.0)	10580	(98.1)	11017	(97.6)	32454	(97.9)
	経験あり	128	(1.2)	118	(1.1)	174	(1.5)	420	(1.3)
	無回答	96	(.9)	85	(.8)	95	(.8)	276	(.8)
	合計	11081	(100)	10783	(100)	11286	(100)	33150	(100)
$(\chi^2 = 10.504, df = 2, p = .005)$									
女性	経験なし	10374	(98.4)	10539	(98.5)	10949	(98.6)	31862	(98.5)
	経験あり	98	(.9)	107	(1.0)	112	(1.0)	317	(1.0)
	無回答	72	(.7)	52	(.5)	41	(.4)	165	(.5)
	合計	10544	(100)	10698	(100)	11102	(100)	32344	(100)
$(\chi^2 = .390, df = 2, p = .823)$									
全体	経験なし	21249	(98.2)	21136	(98.3)	21981	(98.1)	64366	(98.2)
	経験あり	228	(1.1)	226	(1.1)	290	(1.3)	744	(1.1)
	無回答	168	(.8)	137	(.6)	137	(.6)	442	(.7)
	合計	21645	(100)	21499	(100)	22408	(100)	65552	(100)
$(\chi^2 = 7.621, df = 2, p = .022)$									

表4 この1年間に「シンナー遊び」を1回でも経験したことのある者の率 (一年経験率)

		1年		2年		3年		全体	
男性	ない	10941	(98.7)	10650	(98.8)	11113	(98.5)	32704	(98.7)
	ある	86	(.8)	84	(.8)	116	(1.0)	286	(.9)
	無回答	54	(.5)	49	(.5)	57	(.5)	160	(.5)
	合計	11081	(100)	10783	(100)	11286	(100)	33150	(100)
$(\chi^2 = 5.466, df = 2, p = .065)$									
女性	ない	10438	(99.0)	10588	(99.0)	11001	(99.1)	32027	(99.0)
	ある	72	(.7)	78	(.7)	74	(.7)	224	(.7)
	無回答	34	(.3)	32	(.3)	27	(.2)	93	(.3)
	合計	10544	(100)	10698	(100)	11102	(100)	32344	(100)
$(\chi^2 = .334, df = 2, p = .846)$									
全体	ない	21397	(98.9)	21256	(98.9)	22131	(98.8)	64784	(98.8)
	ある	160	(.7)	162	(.8)	193	(.9)	515	(.8)
	無回答	88	(.4)	81	(.4)	84	(.4)	253	(.4)
	合計	21645	(100)	21499	(100)	22408	(100)	65552	(100)
$(\chi^2 = 2.522, df = 2, p = .283)$									

男子で0.9%（1年生0.8%、2年生0.8%、3年生1.0%）、女子で0.7%（1年生0.7%、2年生0.7%、3年生0.7%）であり、全体では0.8%（1年生0.7%、2年生0.8%、3年生0.9%）であった。

男性では学年が進むにしたがって高くなり、女子では学年に関係なく一定であった。

(3) 「シンナー遊び」の目撃について

「あなたは、『シンナー遊び』をしているところを実際に見たことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表5に示した。

男子の5.4%、女子の5.8%の生徒が実際に見たことがあるという結果であった。同時に、男子の2年生を除けば、基本的には、男女ともに、学年が進むにつれて見たことのある者が増えていく傾向が示唆された。

なお、この目撃率の推移については考察で論じる。

(4) 身近での「シンナー遊び」経験者の存在について

「あなたの身近に、『シンナー遊び』をしている人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表6に示した。

男女ともに、約3~4%の者が「いる」と答えており、学年が進むに従って、「いる」と答えた者の割合が有意に ($P < 0.01$) 高くなっていくことが示唆された。しかも、男子よりも女子に多い傾向は以前の同種の調査と同じであった¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾²¹⁾。

なお、上記の年次推移については考察で論じる。

(5) 「シンナー遊び」への誘惑について

「あなたは、『シンナー遊び』に誘われたことがありますか？」との問いに対する回答の分布を表7に示した。

男子の1.4%、女子の1.5%の者が誘われたことが「ある」と答えており、女子では、学年が進むにつれて、誘われたことのある者の率が有意に ($P < 0.01$) 高くなる傾向が伺われた。

なお、この誘われ経験率の推移については、考察で論じる。

2. 有機溶剤乱用に対する捉え方

(1) 「シンナー遊び」への関心について

「『シンナー遊び』について、あなたの気持ちはどれに最も近いですか？」との問いに対する未経験者群での回答の分布を表8に示した。

表5 「シンナー遊び」を実際に見たことがありますか？

		1年		2年		3年		全体	
男性	ない	10480	(94.6)	10240	(95.0)	10485	(92.9)	31205	(94.1)
	ある	543	(4.9)	490	(4.5)	741	(6.6)	1774	(5.4)
	無回答	58	(.5)	53	(.5)	60	(.5)	171	(.5)
	合計	11081	(100)	10783	(100)	11286	(100)	33150	(100)
$(\chi^2 = 51.277, df = 2, p = .000)$									
女性	ない	9996	(94.8)	10031	(93.8)	10359	(93.3)	30386	(93.9)
	ある	517	(4.9)	649	(6.1)	711	(6.4)	1877	(5.8)
	無回答	31	(.3)	18	(.2)	32	(.3)	81	(.3)
	合計	10544	(100)	10698	(100)	11102	(100)	32344	(100)
$(\chi^2 = 24.245, df = 2, p = .000)$									
全体	ない	20491	(94.7)	20287	(94.4)	20861	(93.1)	61639	(94.0)
	ある	1062	(4.9)	1140	(5.3)	1455	(6.5)	3657	(5.6)
	無回答	92	(.4)	72	(.3)	92	(.4)	256	(.4)
	合計	21645	(100)	21499	(100)	22408	(100)	65552	(100)
$(\chi^2 = 57.336, df = 2, p = .000)$									

男女ともに、回答の分布には学年間で有意差 ($P < 0.01$) が認められるが、「関心がない」を選択した者は、男女ともに3年生で最も多く、「好奇心」は2年生で頭打ちになる傾向が示唆された。この傾向は2002年調査²⁾でも認められている。

なお、表8は未経験者についてだけの分析であるが、有機溶剤未経験者の中には、本問で「(シンナー遊びの)経験がある」を選択した者があり、本調査の「正確さ」を見るために、あえてその結果を明らかにした。

(2) 「シンナー遊び」と法の遵守について

「『シンナー遊び』は法律で禁じられていますか、その『シンナー遊び』をすることをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を「シンナー遊び」の経験の有無を軸にして表9に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、未経験者群では男女共に約96%の者が「法律で禁止されているから、すべきではない」を選んだのに対して、経験者群では、男女共に「法律で禁止されてはいるが、少々ならかまわないと思う」「法律を守る必要は全然ないと思う」と答えた者が男子で38%、女子で44%と乖離した。

(3) 「シンナー遊び」と法規制の必要性について

「法律で『シンナー遊び』を禁止しているのをどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表10に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、非経験者群では、男女ともに91~92%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、「麻薬・覚せい剤とちがって、シンナーくらい禁止しなくてもいいのではないかと思う」「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」と答えた者が相当数いた(男子で29%、女子で38%)。

(4) 「シンナー遊び」をしている者への見方 (その1)

「『シンナー遊び』をしている人について、どう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表11に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 ($P < 0.01$) が認められ、非経験者群では男女共に約96~95%の者が「自分には無関係の人だと思う」を選んだのに対して、経験者群では「『シンナー遊び』をする気持ちが理解できる気がする」ないしは「親しみを感じる」を選んだ者が相当数いた(男子で38.3%、女子で46.7%)。

表6 身近に「シンナー遊び」をしている人がいますか？

		1年		2年		3年		全体	
男性	いない	10727	(96.8)	10419	(96.6)	10821	(95.9)	31967	(96.4)
	いる	259	(2.3)	286	(2.7)	373	(3.3)	918	(2.8)
	無回答	95	(.9)	78	(.7)	92	(.8)	265	(.8)
	合計	11081	(100)	10783	(100)	11286	(100)	33150	(100)
$(\chi^2 = 20.248, df = 2, p = .000)$									
女性	いない	10179	(96.5)	10286	(96.1)	10510	(94.7)	30975	(95.8)
	いる	302	(2.9)	368	(3.4)	542	(4.9)	1212	(3.7)
	無回答	63	(.6)	44	(.4)	50	(.5)	157	(.5)
	合計	10544	(100)	10698	(100)	11102	(100)	32344	(100)
$(\chi^2 = 64.997, df = 2, p = .000)$									
全体	いない	20924	(96.7)	20721	(96.4)	21344	(95.3)	62989	(96.1)
	いる	561	(2.6)	655	(3.0)	919	(4.1)	2135	(3.3)
	無回答	160	(.7)	123	(.6)	145	(.6)	428	(.7)
	合計	21645	(100)	21499	(100)	22408	(100)	65552	(100)
$(\chi^2 = 83.933, df = 2, p = .000)$									

(5) 「シンナー遊び」をしている者への見方
(その2)

『シンナー遊び』をしている人と親しくなる事について、どう考えますか?との問いに対する回答の分布を表12に示した。

回答の分布には、男女共に有意差 (P<0.01) が認められた。非経験者群では「親しくなりたくない」を選んだ者が、男女共に70%台だったのに対して、経験者群では男女共に「すでに親しい」を選んだ者が20%台にのぼった。

この結果は、表11とあわせて、「シンナー遊び」をしている者に対する見方が、非経験者群、経験者群で乖離していることを示唆している。

(6) 「シンナー遊び」をする理由について

『シンナー遊び』をしている人たちは、どうして『シンナー遊び』をするのだと思いますか?との問いに対する回答の分布を表13に示した。

非経験者群では、男女ともに「本人に問題があるから」ないしは「家庭に問題があるから」が上位2つを占めたが、男子では本人に問題があるからを選んだ者が最も多く、「女子では「家庭に問題があるから」を選んだ者が最も多かった。

一方、経験者群でも、男女ともに、「本人に問題があるから」「家庭に問題があるから」が上位2

つを占めたが、男子では「社会に問題があるから」が第3位で、女子では「学校に問題があるから」が第3位であった。

女子では、有機溶剤乱用の経験に関わらず、「家庭に問題があるから」を重要視する傾向が男子よりは強い傾向が伺われた。

3. 有機溶剤乱用による医学的害について

(1) 「シンナー」吸引による急性中毒死について

『シンナー遊び』で死亡すること（急性中毒死）があるのを知っていますか?との問いに対する回答の分布を表14に示した。

従来、この質問には、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾、2002年調査²¹⁾で初めて、男子で「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多いという結果となったが、今回の調査では、男女ともに、「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多いという結果となった（しかし、有意差はない）ことは特筆に値する。

これは薬物乱用防止教育の「成果」と推定できるが、未だ有意差はなく、同教育の一層の推進が望まれるところである。

表7 「シンナー遊び」に誘われた経験

		1年		2年		3年		全体	
男性	ない	10475	(94.5)	10209	(94.7)	10605	(94.0)	31289	(94.4)
	ある	135	(1.2)	120	(1.1)	181	(1.6)	436	(1.3)
	無回答	471	(4.3)	454	(4.2)	500	(4.4)	1425	(4.3)
	合計	11081	(100)	10783	(100)	11286	(100)	33150	(100)
($\chi^2 = 11.599, df = 2, p = .003$)									
女性	ない	9941	(94.3)	10028	(93.7)	10327	(93.0)	30296	(93.7)
	ある	121	(1.1)	148	(1.4)	201	(1.8)	470	(1.5)
	無回答	482	(4.6)	522	(4.9)	574	(5.2)	1578	(4.9)
	合計	10544	(100)	10698	(100)	11102	(100)	32344	(100)
($\chi^2 = 17.621, df = 2, p = .000$)									
全体	ない	20435	(94.4)	20251	(94.2)	20948	(93.5)	61634	(94.0)
	ある	256	(1.2)	270	(1.3)	384	(1.7)	910	(1.4)
	無回答	954	(4.4)	978	(4.5)	1076	(4.8)	3008	(4.6)
	合計	21645	(100)	21499	(100)	22408	(100)	65552	(100)
($\chi^2 = 27.338, df = 2, p = .000$)									

(2) 「シンナー」吸引の繰り返しによる歯の腐食について

『シンナー遊び』を繰り返すと、歯がぼろぼろになりやすことを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表15に示した。

従来、この質問に対しては、男女ともに、経験者群の方が「知っている」を選択した者の割合が高かったが¹⁰⁾¹³⁾²⁰⁾、2002年調査²¹⁾で初めて、男子では「知っている」を選択した者が非経験者群の方が多かったが、今回は再び元に戻ってしまった(ただし有意差はない)結果であった。

薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれるところである。

(3) 「シンナー」吸引の繰り返しによる多発神経炎について

『シンナー遊び』を繰り返すと、手足の筋肉や神経が衰え、物をつかめなかつたり、歩けなくなる(多発神経炎)があるのを知っています

か？」との問いに対する回答の分布を表16に示した。

「知っている」を選んだ生徒の割合は、男子では1996年調査¹⁰⁾、1998年調査¹³⁾、2000年調査²⁰⁾では、経験者群の方が高かったが、2002年調査²¹⁾では非経験者群の方が割合が高かった。女子では、1996年調査、2000年調査では、非経験者群の方で「知っている」を選んだ者の割合が高く、1998年調査では、経験者群の方が高かったが、2002年調査²¹⁾では経験者群の方でわずかに高かった。

今回は、初めて、男女ともに非経験者の方が「知っている」を選んだ生徒の割合の方が多いという結果となった。ただし、統計学的有意差(p<0.05)はなく、薬物乱用防止教育の一層の推進が望まれる結果であった。

(4) 「シンナー」吸引の繰り返しによる有機溶剤精神病について

『シンナー遊び』を繰り返すと、何も無いのに物が見えたり(幻視)、実際には何も聞こえない

表8 「シンナー遊び」についての気持ち(未経験者についてのみ)

		1年		2年		3年		全体	
男性	関心がない	10149	(93.5)	9787	(92.5)	10390	(94.3)	30326	(93.4)
	見てみたい	543	(5.0)	612	(5.8)	473	(4.3)	1628	(5.0)
	試してみたい	59	(.5)	90	(.9)	79	(.7)	228	(.7)
	経験がある	2	(.0)	6	(.1)	10	(.1)	18	(.1)
	無回答	104	(1.0)	85	(.8)	65	(.6)	254	(.8)
	合計	10857	(100)	10580	(100)	11017	(100)	32454	(100)
($\chi^2 = 38.137, df = 6, p = .000$)									
女性	関心がない	9525	(91.8)	9517	(90.3)	10125	(92.5)	29167	(91.5)
	見てみたい	729	(7.0)	874	(8.3)	663	(6.1)	2266	(7.1)
	試してみたい	72	(.7)	87	(.8)	101	(.9)	260	(.8)
	経験がある	0	(.0)	1	(.0)	2	(.0)	3	(.0)
	無回答	48	(.5)	60	(.6)	58	(.5)	166	(.5)
	合計	10374	(100)	10539	(100)	10949	(100)	31862	(100)
($\chi^2 = 46.171, df = 6, p = .000$)									
全体	関心がない	19689	(92.7)	19318	(91.4)	20529	(93.4)	59536	(92.5)
	見てみたい	1273	(6.0)	1487	(7.0)	1137	(5.2)	3897	(6.1)
	試してみたい	131	(.6)	178	(.8)	180	(.8)	489	(.8)
	経験がある	2	(.0)	7	(.0)	12	(.1)	21	(.0)
	無回答	154	(.7)	146	(.7)	123	(.6)	423	(.7)
	合計	21249	(100)	21136	(100)	21981	(100)	64366	(100)
($\chi^2 = 82.050, df = 6, p = .000$)									

のに、声が聞こえたり（幻聴）、誰も何とも思っていないのに、人が自分の事を非難していると思っ
い込んだり（妄想）する状態（精神病状態）になることがあるのを知っていますか？」との問いに
対する回答の分布を表17に示した。

1996年調査¹⁰⁾では、男女ともに経験者群の方が「知っている」を選んだ者が多く、1998年調査¹¹⁾
ではその割合は非経験者群の方が多かったが、男子では有意差がなく、2000年調査¹²⁾では男女共に
経験者群の方が割合が高いという結果であった。

2002年調査¹³⁾では、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多く、男子では有意差

も認められた。今回も、男女ともに「知っている」を選んだ者は非経験者群で多かったが、男子では
有意差は認められず、薬物乱用防止教育のなお一層の推進が望まれる結果であった。

(5) 「シンナー」吸引の繰り返しによる無動機症候群について

『「シンナー遊び」を繰り返すと、何事にも関心が持たなくなり、結果的に学校を欠席しがちになり、どんな仕事についても長続きしなくなるこ
と（無動機症候群）を知っていますか？」との問

表9 「シンナー遊び」についてどう思いますか？（法の遵守）

	生涯シンナー経験			全体	
	経験なし	経験あり	無回答		
男性					
法律で禁止されているか らすべきではない	31269 (96.3)	259 (61.7)	136 (49.3)	31664	(95.5)
法律で禁止されてはいる が少々ならかまわない	596 (1.8)	68 (16.2)	9 (3.3)	673	(2.0)
法律で禁止されてはいる が守る必要はない	498 (1.5)	91 (21.7)	7 (2.5)	596	(1.8)
無回答	91 (.3)	2 (.5)	124 (44.9)	217	(.7)
合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150	(100)
				$(\chi^2 = 1415.628, df = 2, p = .000)$	
女性					
法律で禁止されているか らすべきではない	30634 (96.1)	173 (54.6)	98 (59.4)	30905	(95.6)
法律で禁止されてはいる が少々ならかまわない	814 (2.6)	65 (20.5)	8 (4.8)	887	(2.7)
法律で禁止されてはいる が守る必要はない	323 (1.0)	75 (23.7)	3 (1.8)	401	(1.2)
無回答	91 (.3)	4 (1.3)	56 (33.9)	151	(.5)
合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344	(100)
				$(\chi^2 = 1745.024, df = 2, p = .000)$	
全体					
法律で禁止されているか らすべきではない	61945 (96.2)	435 (58.5)	234 (52.9)	62614	(95.5)
法律で禁止されてはいる が少々ならかまわない	1414 (2.2)	134 (18.0)	17 (3.8)	1565	(2.4)
法律で禁止されてはいる が守る必要はない	824 (1.3)	169 (22.7)	11 (2.5)	1004	(1.5)
無回答	183 (.3)	6 (.8)	180 (40.7)	369	(.6)
合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552	(100)
				$(\chi^2 = 3114.837, df = 2, p = .000)$	

表10 法律で「シンナー遊び」を禁止しているのをどう思いますか？（法規制の必要性）

		生涯シンナー経験			全体
		経験なし	経験あり	無回答	
		り			
男性	当然だと思う	29757 (91.7)	235 (56.0)	131 (47.5)	30123 (90.9)
	仕方がないことだと思う	1496 (4.6)	62 (14.8)	6 (2.2)	1564 (4.7)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいいのでは	146 (.4)	35 (8.3)	4 (1.4)	185 (.6)
	法律で決める必要はなく個人の自由	990 (3.1)	86 (20.5)	9 (3.3)	1085 (3.3)
	無回答	65 (.2)	2 (.5)	126 (45.7)	193 (.6)
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)
		$(\chi^2 = 1003.617, df = 3, p = .000)$			
女性	当然だと思う	29056 (91.2)	149 (47.0)	93 (56.4)	29298 (90.6)
	仕方がないことだと思う	1752 (5.5)	43 (13.6)	10 (6.1)	1805 (5.6)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいいのでは	179 (.6)	44 (13.9)	1 (.6)	224 (.7)
	法律で決める必要はなく個人の自由	789 (2.5)	78 (24.6)	5 (3.0)	872 (2.7)
	無回答	86 (.3)	3 (.9)	56 (33.9)	145 (.4)
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)
		$(\chi^2 = 1487.908, df = 3, p = .000)$			
全体	当然だと思う	58855 (91.4)	387 (52.0)	224 (50.7)	59466 (90.7)
	仕方がないことだと思う	3250 (5.0)	105 (14.1)	16 (3.6)	3371 (5.1)
	麻薬・覚せい剤と違ってシンナーくらい禁止しなくてもいいのでは	326 (.5)	80 (10.8)	5 (1.1)	411 (.6)
	法律で決める必要はなく個人の自由	1783 (2.8)	167 (22.4)	15 (3.4)	1965 (3.0)
	無回答	152 (.2)	5 (.7)	182 (41.2)	339 (.5)
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)
		$(\chi^2 = 2442.377, df = 3, p = .000)$			

表11 「シンナー遊び」をしている人についてどう思いますか？

		生涯シンナー経験			全体
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	自分には無関係の人	31053 (95.7)	254 (60.5)	140 (50.7)	31447 (94.9)
	シンナー遊びをする気持ちが理解できる気がする	1052 (3.2)	82 (19.5)	8 (2.9)	1142 (3.4)
	親しみを感じる	137 (.4)	79 (18.8)	2 (.7)	218 (.7)
	無回答	212 (.7)	5 (1.2)	126 (45.7)	343 (1.0)
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)
			$(\chi^2 = 2519.455, df = 2, p = .000)$		
女性	自分には無関係の人	30132 (94.6)	163 (51.4)	95 (57.6)	30390 (94.0)
	シンナー遊びをする気持ちが理解できる気がする	1469 (4.6)	90 (28.4)	14 (8.5)	1573 (4.9)
	親しみを感じる	67 (.2)	58 (18.3)	1 (.6)	126 (.4)
	無回答	194 (.6)	6 (1.9)	55 (33.3)	255 (.8)
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)
			$(\chi^2 = 3110.946, df = 2, p = .000)$		
全体	自分には無関係の人	61228 (95.1)	420 (56.5)	236 (53.4)	61884 (94.4)
	シンナー遊びをする気持ちが理解できる気がする	2525 (3.9)	173 (23.3)	22 (5.0)	2720 (4.1)
	親しみを感じる	204 (.3)	140 (18.8)	3 (.7)	347 (.5)
	無回答	409 (.6)	11 (1.5)	181 (41.0)	601 (.9)
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)
			$(\chi^2 = 5590.286, df = 2, p = .000)$		

表12 「シンナー遊び」をしている人と親しくなることについてどう思いますか？

		生涯シンナー経験			全体
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	親しくなりたくない	25163 (77.5)	185 (44.0)	105 (38.0)	25453 (76.8)
	シンナー遊びだけで決めたくない	6956 (21.4)	143 (34.0)	39 (14.1)	7138 (21.5)
	すでに親しい	171 (.5)	87 (20.7)	2 (.7)	260 (.8)
	無回答	164 (.5)	5 (1.2)	130 (47.1)	299 (.9)
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)
$(\chi^2 = 2259.064, df = 2, p = .000)$					
女性	親しくなりたくない	22615 (71.0)	88 (27.8)	70 (42.4)	22773 (70.4)
	シンナー遊びだけで決めたくない	8947 (28.1)	137 (43.2)	36 (21.8)	9120 (28.2)
	すでに親しい	155 (.5)	88 (27.8)	3 (1.8)	246 (.8)
	無回答	145 (.5)	4 (1.3)	56 (33.9)	205 (.6)
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)
$(\chi^2 = 3226.022, df = 2, p = .000)$					
全体	親しくなりたくない	47810 (74.3)	275 (37.0)	175 (39.6)	48260 (73.6)
	シンナー遊びだけで決めたくない	15919 (24.7)	282 (37.9)	76 (17.2)	16277 (24.8)
	すでに親しい	326 (.5)	178 (23.9)	5 (1.1)	509 (.8)
	無回答	311 (.5)	9 (1.2)	186 (42.1)	506 (.8)
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)
$(\chi^2 = 5439.570, df = 2, p = .000)$					

表13 どうして「シンナー遊び」をするのだと思いますか？（複数回答）

		生涯シンナー経験			全体		
		経験なし	経験あり	無回答			
男性	本人に問題	22195 (68.4)	230 (54.8)	146 (52.9)	22571 (68.1)		$(\chi^2 = 35.512, df = 1, p = .000)$
	家庭に問題	16710 (51.5)	204 (48.6)	124 (44.9)	17038 (51.4)		$(\chi^2 = 35.512, df = 1, p = .000)$
	学校に問題	9091 (28.0)	149 (35.5)	68 (24.6)	9308 (28.1)		$(\chi^2 = 11.432, df = 1, p = .001)$
	社会に問題	11073 (34.1)	178 (42.4)	96 (34.8)	11347 (34.2)		$(\chi^2 = 12.573, df = 1, p = .000)$
	無回答	465 (1.4)	15 (3.6)	37 (13.4)	517 (1.6)		
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)		
女性	本人に問題	19257 (60.4)	152 (47.9)	79 (47.9)	19488 (60.3)		$(\chi^2 = 20.474, df = 1, p = .000)$
	家庭に問題	21806 (68.4)	197 (62.1)	98 (59.4)	22101 (68.3)		$(\chi^2 = 5.762, df = 1, p = .016)$
	学校に問題	13161 (41.3)	142 (44.8)	57 (34.5)	13360 (41.3)		$(\chi^2 = 1.672, df = 1, p = .210)$
	社会に問題	11532 (36.2)	125 (39.4)	40 (24.2)	11697 (36.2)		$(\chi^2 = 1.422, df = 1, p = .233)$
	無回答	435 (1.4)	6 (1.9)	22 (13.3)	463 (1.4)		
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)		
全体	本人に問題	41481 (64.4)	386 (51.9)	225 (50.9)	42092 (64.2)		$(\chi^2 = 50.623, df = 1, p = .000)$
	家庭に問題	38547 (59.9)	406 (54.6)	222 (50.2)	39175 (59.8)		$(\chi^2 = 8.662, df = 1, p = .003)$
	学校に問題	22270 (34.6)	295 (39.7)	125 (28.3)	22690 (34.6)		$(\chi^2 = 8.282, df = 1, p = .004)$
	社会に問題	22627 (35.2)	308 (41.4)	137 (31.0)	23072 (35.2)		$(\chi^2 = 12.561, df = 1, p = .000)$
	無回答	904 (1.4)	21 (2.8)	59 (13.3)	984 (1.5)		
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)		

いに対する回答の分布を表18に示した。

男女共に、有意差こそ認められなかったが、「知っている」を選んだ者は経験者群の方で多かった。

この無動機症候群は有機溶剤乱用による害の中でも、特に重篤なものと考えられるが、これまで

に述べた害の中でも、この無動機症候群について

の知識普及率が最も低く、ややもすれば身体への害知識の普及に傾きがちな薬物乱用防止教育の今後の最大の課題であろうと考えられることは、従来通りである。

(6)有機溶剤精神病後のフラッシュバック現象について

表14 シンナー遊びによる急性中毒死を知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	20543 (63.3)	261 (62.1)	99 (35.9)	20903 (63.1)
	知らない	11885 (36.6)	157 (37.4)	61 (22.1)	12103 (36.5)
	無回答	26 (.1)	2 (.5)	116 (42.0)	144 (.4)
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)
$(\chi^2 = .147, df = 1, p = .701)$					
女性	知っている	21200 (66.5)	209 (65.9)	74 (44.8)	21483 (66.4)
	知らない	10644 (33.4)	106 (33.4)	41 (24.8)	10791 (33.4)
	無回答	18 (.1)	2 (.6)	50 (30.3)	70 (.2)
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)
$(\chi^2 = .007, df = 1, p = .933)$					
全体	知っている	41776 (64.9)	476 (64.0)	173 (39.1)	42425 (64.7)
	知らない	22546 (35.0)	264 (35.5)	103 (23.3)	22913 (35.0)
	無回答	44 (.1)	4 (.5)	166 (37.6)	214 (.3)
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)
$(\chi^2 = .125, df = 1, p = .724)$					

表15 「シンナー遊び」を繰り返すと歯がぼろぼろになりやすいことを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	22449 (69.2)	291 (69.3)	115 (41.7)	22855 (68.9)
	知らない	9978 (30.7)	128 (30.5)	47 (17.0)	10153 (30.6)
	無回答	27 (.1)	1 (.2)	114 (41.3)	142 (.4)
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)
$(\chi^2 = .010, df = 1, p = .922)$					
女性	知っている	22151 (69.5)	231 (72.9)	70 (42.4)	22452 (69.4)
	知らない	9691 (30.4)	85 (26.8)	46 (27.9)	9822 (30.4)
	無回答	20 (.1)	1 (.3)	49 (29.7)	70 (.2)
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)
$(\chi^2 = 1.849, df = 1, p = .174)$					
全体	知っている	44633 (69.3)	529 (71.1)	185 (41.9)	45347 (69.2)
	知らない	19686 (30.6)	213 (28.6)	94 (21.3)	19993 (30.5)
	無回答	47 (.1)	2 (.3)	163 (36.9)	212 (.3)
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)
$(\chi^2 = 1.248, df = 1, p = .264)$					

『シンナー遊び』の結果、幻視、幻聴、妄想が出るようになってしまうと、それを治療して治っても、その後「シンナー遊び」をやめていても、疲れ・ストレス・飲酒などで、幻視、幻聴、妄想が再出現すること（フラッシュバック現象）があるのを知っていますか？」との問いに対する回答の分布を表19に示した。

これまでの3回の調査¹⁹⁾¹³⁾²⁰⁾では、毎回、男女ともに経験者群の方が「知っている」と答えた者の割合が有意差を持って高かったが、2002年調査²¹⁾では、「知っている」と答えた者の割合は、相変わらず経験者群の方で高いことはそれまでと同じであったが、初めて男子で有意差が認められなかった。今回の結果も2002年調査²¹⁾と同じであり、

表16 「シンナー遊び」を繰り返すと多発神経炎になるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	19298 (59.5)	248 (59.0)	134 (48.6)	19680 (59.4)	
	知らない	12987 (40.0)	163 (38.8)	118 (42.8)	13268 (40.0)	
	無回答	169 (.5)	9 (2.1)	24 (8.7)	202 (.6)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
$(\chi^2 = .054, df = 1, p = .816)$						
女性	知っている	20647 (64.8)	201 (63.4)	80 (48.5)	20928 (64.7)	
	知らない	11090 (34.8)	114 (36.0)	68 (41.2)	11272 (34.9)	
	無回答	125 (.4)	2 (.6)	17 (10.3)	144 (.4)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
$(\chi^2 = .213, df = 1, p = .644)$						
全体	知っている	39974 (62.1)	456 (61.3)	214 (48.4)	40644 (62.0)	
	知らない	24095 (37.4)	277 (37.2)	187 (42.3)	24559 (37.5)	
	無回答	297 (.5)	11 (1.5)	41 (9.3)	349 (.5)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
$(\chi^2 = .010, df = 1, p = .919)$						

表17 「シンナー遊び」を繰り返すと精神病状態になるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	25942 (79.9)	319 (76.0)	178 (64.5)	26439 (79.8)	
	知らない	6260 (19.3)	94 (22.4)	74 (26.8)	6428 (19.4)	
	無回答	252 (.8)	7 (1.7)	24 (8.7)	283 (.9)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
$(\chi^2 = 2.866, df = 1, p = .090)$						
女性	知っている	26828 (84.2)	244 (77.0)	104 (63.0)	27176 (84.0)	
	知らない	4857 (15.2)	69 (21.8)	45 (27.3)	4971 (15.4)	
	無回答	177 (.6)	4 (1.3)	16 (9.7)	197 (.6)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
$(\chi^2 = 10.732, df = 1, p = .001)$						
全体	知っている	52806 (82.0)	570 (76.6)	282 (63.8)	53658 (81.9)	
	知らない	11127 (17.3)	163 (21.9)	120 (27.1)	11410 (17.4)	
	無回答	433 (.7)	11 (1.5)	40 (9.0)	484 (.7)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
$(\chi^2 = 11.747, df = 1, p = .001)$						

いっそうの薬物乱用防止教育の推進が求められる結果であった。

4. 有機溶剤乱用と日常生活の規則性について

(1) 起床時間について

「起床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表20に示した。

男女ともに、非経験者群では80%台の者が一定しているを選んだのに対して、経験者群では、63～57%であった。男女共に、経験者群の起床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(2) 就床時間について

「就床時間は、ほぼ一定していますか？」との問いに対する回答の分布を表21に示した。

一定しているを選んだ者は、非経験者群では52～50%であったのに対して、経験者群では、約35～34%と低かった。

男女共に、経験者群の就床時間は非経験者群のそれに比べて、有意 ($p < 0.01$) に乱れていた。

(3) 朝食について

「毎朝、朝食を食べていますか？」との問いに対する回答の分布を表22に示した。

非経験者群では男女ともに80%台の者が「ほとんど毎日 (食べている)」を選んだのに対して、経験者群では、「ほとんど毎日 (食べている)」を選んだ者は66～57%であった。

男女共に、経験者群では、非経験者群に比べて、朝食頻度が有意 ($p < 0.01$) に低いと解釈できる。

5. 有機溶剤乱用と学校生活について

(1) 学校生活について

「あなたにとって、学校生活は次のどれですか？」との問いに対する回答を表23に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群とでは、回答の分布に有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「全く楽しくない」を選んだ者は、非経験者群では、4～3%であったが、経験者群では男子で17%、女子では21%であった。

経験者群で「楽しくない」傾向の者が有意に多いと解釈できる。

(2) クラブ活動について

表18 「シンナー遊び」を繰り返すと無動機症候群になることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	知っている	17305 (53.3)	236 (56.2)	121 (43.8)	17662 (53.3)	
	知らない	14802 (45.6)	175 (41.7)	128 (46.4)	15105 (45.6)	
	無回答	347 (1.1)	9 (2.1)	27 (9.8)	383 (1.2)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
$(\chi^2 = 2.027, df = 1, p = .154)$						
女性	知っている	18437 (57.9)	193 (60.9)	76 (46.1)	18706 (57.8)	
	知らない	13169 (41.3)	123 (38.8)	73 (44.2)	13365 (41.3)	
	無回答	256 (.8)	1 (.3)	16 (9.7)	273 (.8)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
$(\chi^2 = .968, df = 1, p = .325)$						
全体	知っている	35771 (55.6)	436 (58.6)	197 (44.6)	36404 (55.5)	
	知らない	27989 (43.5)	298 (40.1)	202 (45.7)	28489 (43.5)	
	無回答	606 (.9)	10 (1.3)	43 (9.7)	659 (1.0)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
$(\chi^2 = 3.205, df = 1, p = .073)$						

「クラブ活動（部活）に参加していますか？」との問いに対する回答の分布を表24に示した。

男女共に、経験者群と非経験者群との間には、回答の分布に有意差（ $p < 0.01$ ）が認められ、非経験者群で「参加していない」を選んだ者は、男女ともに19%であったのに対して、経験者群では、男子で33%、女子で38%の者が「参加していない」を選んだ。

経験者群の方で、クラブ活動（部活）に参加していない者の割合が有意に高いと解釈できる。

6. 有機溶剤乱用と家庭生活について

(1) 家族との夕食頻度

夕食には、「一家団欒」としての意味合いが強いと考え、一週間における家族での夕食頻度を調査した。

「夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？」との問いに対する回答の分布を表25に、また「母親と週何回くらい夕食を食べますか？」「父親と週何回くらい夕食を食べますか？」の問いに対する回答の分布を、それぞれ表26、表27に示した。

すべての場合において、回答の分布には有意差（ $p < 0.01$ ）が認められ、かつ、親との夕食頻度は

常に「シンナー遊び」経験者群で低い傾向が示唆された。

また、「父親との夕食頻度」は、「家族全員での夕食頻度」より低く、これは論理の矛盾であるが、この矛盾は、この種の調査で毎回認められていることである⁵⁾¹⁰⁾¹³⁾¹⁴⁾²⁰⁾²¹⁾。我が国の社会環境の中で、父親が夕食時に帰宅できない事情がかなり定着しており、家族全員での夕食と言ったときには、中学生の解釈では、父親は既に含まれていない傾向が強いことを示していると解釈できる。

いずれにしても、経験者群では、非経験者群に比べて、家族との夕食頻度が有意（ $p < 0.01$ ）に少ないと解釈できる。

(2) 一日での大人不在の時間について

「学校、塾、習い事、運動での時間以外、大人が不在の状態、毎日平均どの程度の時間を過ごしますか？」との問いに対する回答の分布を表28に示した。

経験者群、非経験者群間で男女ともに有意差（ $p < 0.01$ ）が認められた。非経験者群で「3時間以上」を選んだ者は、男女ともに16～15%であったのに対して、経験者群では男女ともに約28～30%であった。

表19 「シンナー遊び」の結果、フラッシュバックが起こることがあるのを知っていますか？

		生涯シンナー経験			全体
		経験なし	経験あり	無回答	
男性	知っている	19207 (59.2)	266 (63.3)	145 (52.5)	19618 (59.2)
	知らない	12953 (39.9)	147 (35.0)	103 (37.3)	13203 (39.8)
	無回答	294 (.9)	7 (1.7)	28 (10.1)	329 (1.0)
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)
$(\chi^2 = 3.720, df = 1, p = .054)$					
女性	知っている	19589 (61.5)	218 (68.8)	79 (47.9)	19886 (61.5)
	知らない	12055 (37.8)	94 (29.7)	69 (41.8)	12218 (37.8)
	無回答	218 (.7)	5 (1.6)	17 (10.3)	240 (.7)
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)
$(\chi^2 = 8.323, df = 1, p = .004)$					
全体	知っている	38824 (60.3)	491 (66.0)	224 (50.7)	39539 (60.3)
	知らない	25026 (38.9)	241 (32.4)	173 (39.1)	25440 (38.8)
	無回答	516 (.8)	12 (1.6)	45 (10.2)	573 (.9)
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)
$(\chi^2 = 11.951, df = 1, p = .001)$					

経験者群で、大人不在で過ごす時間が有意に長い傾向があることが示唆された。

(3) 親との相談について

「悩みごとがある時、親と相談する方だと思

いますか？」との問いに対する回答の分布を表29に示した。

男女ともに、回答の分布には有意差 ($p < 0.01$) が認められ、非経験者群で「ほとんど相談しない方である」を選んだ者は、男子で44%、女子で33%であったのに対して、経験者群では男子%、女子

表20 あなたの起床時間はほぼ一定していますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	はい	26259	(80.9)	266	(63.3)	205	(74.3)	26730	(80.6)
	いいえ	6102	(18.8)	152	(36.2)	68	(24.6)	6322	(19.1)
	無回答	93	(.3)	2	(.5)	3	(1.1)	98	(.3)
	合計	32454	(100)	420	(100)	276	(100)	33150	(100)
$(\chi^2 = 81.928, df = 1, p = .000)$									
女性	はい	26462	(83.1)	181	(57.1)	123	(74.5)	26766	(82.8)
	いいえ	5323	(16.7)	136	(42.9)	39	(23.6)	5498	(17.0)
	無回答	77	(.2)	0	(.0)	3	(1.8)	80	(.2)
	合計	31862	(100)	317	(100)	165	(100)	32344	(100)
$(\chi^2 = 152.138, df = 1, p = .000)$									
全体	はい	52754	(82.0)	448	(60.2)	328	(74.2)	53530	(81.7)
	いいえ	11434	(17.8)	294	(39.5)	108	(24.4)	11836	(18.1)
	無回答	178	(.3)	2	(.3)	6	(1.4)	186	(.3)
	合計	64366	(100)	744	(100)	442	(100)	65552	(100)
$(\chi^2 = 235.742, df = 1, p = .000)$									

表21 あなたの就寝時間はほぼ一定していますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	はい	16922	(52.1)	147	(35.0)	132	(47.8)	17201	(51.9)
	いいえ	15360	(47.3)	269	(64.0)	143	(51.8)	15772	(47.6)
	無回答	172	(.5)	4	(1.0)	1	(.4)	177	(.5)
	合計	32454	(100)	420	(100)	276	(100)	33150	(100)
$(\chi^2 = 48.034, df = 1, p = .000)$									
女性	はい	15856	(49.8)	109	(34.4)	67	(40.6)	16032	(49.6)
	いいえ	15853	(49.8)	206	(65.0)	96	(58.2)	16155	(49.9)
	無回答	153	(.5)	2	(.6)	2	(1.2)	157	(.5)
	合計	31862	(100)	317	(100)	165	(100)	32344	(100)
$(\chi^2 = 29.594, df = 1, p = .000)$									
全体	はい	32800	(51.0)	256	(34.4)	199	(45.0)	33255	(50.7)
	いいえ	31232	(48.5)	482	(64.8)	240	(54.3)	31954	(48.7)
	無回答	334	(.5)	6	(.8)	3	(.7)	343	(.5)
	合計	64366	(100)	744	(100)	442	(100)	65552	(100)
$(\chi^2 = 79.834, df = 1, p = .000)$									

表22 毎朝、朝食を食べていますか？

		生涯シナナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	ほとんど毎日食べている	27190 (83.8)	278 (66.2)	211 (76.4)	27679 (83.5)	
	時々食べる	3280 (10.1)	67 (16.0)	31 (11.2)	3378 (10.2)	
	ほとんど食べない	1905 (5.9)	73 (17.4)	30 (10.9)	2008 (6.1)	
	無回答	79 (.2)	2 (.5)	4 (1.4)	85 (.3)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
$(\chi^2 = 120.854, df = 2, p = .000)$						
女性	ほとんど毎日食べている	27062 (84.9)	180 (56.8)	124 (75.2)	27366 (84.6)	
	時々食べる	3111 (9.8)	57 (18.0)	26 (15.8)	3194 (9.9)	
	ほとんど食べない	1617 (5.1)	78 (24.6)	14 (8.5)	1709 (5.3)	
	無回答	72 (.2)	2 (.6)	1 (.6)	75 (.2)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
$(\chi^2 = 279.317, df = 2, p = .000)$						
全体	ほとんど毎日食べている	54285 (84.3)	461 (62.0)	335 (75.8)	55081 (84.0)	
	時々食べる	6399 (9.9)	125 (16.8)	58 (13.1)	6582 (10.0)	
	ほとんど食べない	3526 (5.5)	154 (20.7)	44 (10.0)	3724 (5.7)	
	無回答	156 (.2)	4 (.5)	5 (1.1)	165 (.3)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
$(\chi^2 = 380.911, df = 2, p = .000)$						

表23 あなたにとって、学校生活は次のどれですか？

		生涯シナナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	とても楽しい	11898 (36.7)	131 (31.2)	92 (33.3)	12121 (36.6)	
	どちらかといえば楽しい	15634 (48.2)	162 (38.6)	124 (44.9)	15920 (48.0)	
	あまり楽しくない	3698 (11.4)	53 (12.6)	39 (14.1)	3790 (11.4)	
	まったく楽しくない	1151 (3.5)	72 (17.1)	20 (7.2)	1243 (3.7)	
	無回答	73 (.2)	2 (.5)	1 (.4)	76 (.2)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
$(\chi^2 = 218.455, df = 3, p = .000)$						
女性	とても楽しい	13476 (42.3)	81 (25.6)	60 (36.4)	13617 (42.1)	
	どちらかといえば楽しい	13806 (43.3)	123 (38.8)	63 (38.2)	13992 (43.3)	
	あまり楽しくない	3641 (11.4)	46 (14.5)	27 (16.4)	3714 (11.5)	
	まったく楽しくない	870 (2.7)	66 (20.8)	14 (8.5)	950 (2.9)	
	無回答	69 (.2)	1 (.3)	1 (.6)	71 (.2)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
$(\chi^2 = 378.461, df = 3, p = .000)$						
全体	とても楽しい	25391 (39.4)	215 (28.9)	152 (34.4)	25758 (39.3)	
	どちらかといえば楽しい	29457 (45.8)	286 (38.4)	188 (42.5)	29931 (45.7)	
	あまり楽しくない	7345 (11.4)	99 (13.3)	66 (14.9)	7510 (11.5)	
	まったく楽しくない	2024 (3.1)	141 (19.0)	34 (7.7)	2199 (3.4)	
	無回答	149 (.2)	3 (.4)	2 (.5)	154 (.2)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
$(\chi^2 = 585.428, df = 3, p = .000)$						

で45%であった。

経験者群の方で、親との相談が少ない傾向にあることが示唆された。

しかし、それ以前に、「シンナー遊び」の経験の有無に関わらず、男女ともに、そもそも、「よく相談する方である」を選んだ者の少なさが目立ったのは従来通りである。

7. 有機溶剤乱用と友人関係について

(1)遊び友達について

「親しく遊べる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表30に示した。

男女ともに、経験者群と非経験者群との間には有意差 ($p < 0.01$) が認められた。男女ともに、経験者群の方で、「親しく遊べる友人がいない」を選んだ生徒が多いのは、これまでの同種の調査結果⁵⁾¹⁰⁾¹³⁾¹⁴⁾²⁰⁾²¹⁾と同じであった。

(2)相談事のできる友人について

「相談事のできる友人がいますか？」との問いに対する回答の分布を表31に示した。

男女ともに、経験者群・非経験者群間で有意差 ($p < 0.01$) が認められ、「(相談できる友人は) いない」を選んだ者は、非経験者群の男子で19%、女子で10%であったのに対して、経験者群では男子で32%、女子で27%と、違いが認められた。

経験者群の方で、相談事のできる友人が「いない」傾向がより強いことが示唆された。

2. 喫煙について

1. 喫煙の広がりについて

(1)喫煙の生涯経験率について

喫煙の生涯経験率 (これまでに1回でも喫煙したことのある者の率) についての回答を表32に示した。

生涯経験率と学年の間には、男女ともに有意差

表24 クラブ活動 (部活) には参加していますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	積極的に参加している	22054 (68.0)	212 (50.5)	178 (64.5)	22444 (67.7)	
	消極的に参加している	3949 (12.2)	67 (16.0)	39 (14.1)	4055 (12.2)	
	参加していない	6151 (19.0)	138 (32.9)	55 (19.9)	6344 (19.1)	
	無回答	300 (.9)	3 (.7)	4 (1.4)	307 (.9)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
$(\chi^2 = 65.327, df = 2, p = .000)$						
女性	積極的に参加している	21383 (67.1)	138 (43.5)	100 (60.6)	21621 (66.8)	
	消極的に参加している	3813 (12.0)	53 (16.7)	20 (12.1)	3886 (12.0)	
	参加していない	6297 (19.8)	121 (38.2)	40 (24.2)	6458 (20.0)	
	無回答	369 (1.2)	5 (1.6)	5 (3.0)	379 (1.2)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
$(\chi^2 = 85.662, df = 2, p = .000)$						
全体	積極的に参加している	43461 (67.5)	353 (47.4)	278 (62.9)	44092 (67.3)	
	消極的に参加している	7771 (12.1)	121 (16.3)	60 (13.6)	7952 (12.1)	
	参加していない	12461 (19.4)	262 (35.2)	95 (21.5)	12818 (19.6)	
	無回答	673 (1.0)	8 (1.1)	9 (2.0)	690 (1.1)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
$(\chi^2 = 149.371, df = 2, p = .000)$						

が認められ (P<0.01)、学年が進むにしたがって、生涯経験率が増加する傾向が認められた。

男子では14.8% (1年生9.9%、2年生14.5%、3年生19.8%) であり、女子では11.1% (1年生7.4%、2年生11.5%、3年生14.2%) であった。全体で13.0% (1年生で8.7%、2年生で13.0%、3年生で17.1%) であった。

(2) 喫煙の1年経験率について

1年喫煙率 (この1年間に1回でも喫煙したことのある者の率) についての回答を表33に示した。

生涯経験率と同様に、1年経験率 (1年喫煙率) と学年との間には、男女ともに有意差が認められ

(P<0.01)、学年が進むにしたがって、経験率が增加する傾向が認められた。

男子では6.2% (1年生3.5%、2年生5.9%、3年生9.3%) であり、女子では4.9% (1年生2.7%、2年生4.9%、3年生7.0%) であった。全体では5.6% (1年生で3.1%、2年生で5.4%、3年生で8.23%) であった。

2. 喫煙に対する捉え方

(1) 喫煙と法の遵守について

「未成年者の喫煙は法律で禁じられていますが、あなたは未成年者の喫煙をどう思いますか？」との問いに対する回答の分布を表34に示した。

表25 夕食を週何回くらい家族全員で食べますか？

		生涯シンナー経験			全体	
		経験なし	経験あり	無回答		
男性	ほとんど毎日	9679 (29.8)	99 (23.6)	89 (32.2)	9867 (29.8)	
	5-6回	3623 (11.2)	31 (7.4)	22 (8.0)	3676 (11.1)	
	4回前後	3463 (10.7)	43 (10.2)	23 (8.3)	3529 (10.6)	
	3回前後	3198 (9.9)	34 (8.1)	18 (6.5)	3250 (9.8)	
	2回前後	6045 (18.6)	71 (16.9)	51 (18.5)	6167 (18.6)	
	ほとんど食べない	6244 (19.2)	138 (32.9)	68 (24.6)	6450 (19.5)	
	無回答	202 (.6)	4 (1.0)	5 (1.8)	211 (.6)	
	合計	32454 (100)	420 (100)	276 (100)	33150 (100)	
($\chi^2 = 52.596, df = 5, p = .000$)						
女性	ほとんど毎日	9793 (30.7)	71 (22.4)	53 (32.1)	9917 (30.7)	
	5-6回	3441 (10.8)	30 (9.5)	21 (12.7)	3492 (10.8)	
	4回前後	3242 (10.2)	28 (8.8)	15 (9.1)	3285 (10.2)	
	3回前後	2933 (9.2)	25 (7.9)	12 (7.3)	2970 (9.2)	
	2回前後	6248 (19.6)	47 (14.8)	26 (15.8)	6321 (19.5)	
	ほとんど食べない	5985 (18.8)	114 (36.0)	37 (22.4)	6136 (19.0)	
	無回答	220 (.7)	2 (.6)	1 (.6)	223 (.7)	
	合計	31862 (100)	317 (100)	165 (100)	32344 (100)	
($\chi^2 = 61.291, df = 5, p = .000$)						
全体	ほとんど毎日	19481 (30.3)	170 (22.8)	142 (32.1)	19793 (30.2)	
	5-6回	7068 (11.0)	61 (8.2)	43 (9.7)	7172 (10.9)	
	4回前後	6711 (10.4)	71 (9.5)	38 (8.6)	6820 (10.4)	
	3回前後	6136 (9.5)	60 (8.1)	30 (6.8)	6226 (9.5)	
	2回前後	12299 (19.1)	121 (16.3)	77 (17.4)	12497 (19.1)	
	ほとんど食べない	12246 (19.0)	255 (34.3)	106 (24.0)	12607 (19.2)	
	無回答	425 (.7)	6 (.8)	6 (1.4)	437 (.7)	
	合計	64366 (100)	744 (100)	442 (100)	65552 (100)	
($\chi^2 = 113.175, df = 5, p = .000$)						

回答の分布には、男女共に有意差 (p<0.01) が認められ、未経験者群では、男女共に90%弱の者が「法律で禁じられているから、吸うべきでない」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は男女共に57~50%しかおらず、逆に「法律で禁じられてはいるが、全然かまわない」を選んだ者が男女ともに13%いた (未経験群では、それぞれ3%、2%)。

(2)喫煙と法規制の必要性について

「未成年者の喫煙禁止をどう思いますか？」に対する回答の分布を表35に示した。

回答の分布には、男女共に有意差が認められ (p<0.01)、未経験者群では男女共に75~74%の者が「当然だと思う」を選んだのに対して、経験者群では、それを選んだ者は、男子で38%、女子で31%であり、18~21%の者が「そもそも法律で決める必要はなく、個人の好きにさせればよいと思う」を選んでいた。

表26 母親と週何回くらい夕食を食べますか？

		生涯シンナー経験						全体	
		経験なし		経験あり		無回答			
男性	ほとんど毎日	18664	(57.5)	185	(44.0)	173	(62.7)	19022	(57.4)
	5-6回	4227	(13.0)	46	(11.0)	13	(4.7)	4286	(12.9)
	4回前後	2887	(8.9)	36	(8.6)	24	(8.7)	2947	(8.9)
	3回前後	1687	(5.2)	29	(6.9)	10	(3.6)	1726	(5.2)
	2回前後	1647	(5.1)	22	(5.2)	15	(5.4)	1684	(5.1)
	ほとんど食べない	2032	(6.3)	48	(11.4)	22	(8.0)	2102	(6.3)
	母親がいない	750	(2.3)	44	(10.5)	13	(4.7)	807	(2.4)
	無回答	560	(1.7)	10	(2.4)	6	(2.2)	576	(1.7)
	合計	32454	(100)	420	(100)	276	(100)	33150	(100)
($\chi^2 = 149.767, df = 6, p = .000$)									
女性	ほとんど毎日	20783	(65.2)	142	(44.8)	86	(52.1)	21011	(65.0)
	5-6回	3239	(10.2)	28	(8.8)	26	(15.8)	3293	(10.2)
	4回前後	2270	(7.1)	20	(6.3)	17	(10.3)	2307	(7.1)
	3回前後	1406	(4.4)	18	(5.7)	8	(4.8)	1432	(4.4)
	2回前後	1435	(4.5)	22	(6.9)	6	(3.6)	1463	(4.5)
	ほとんど食べない	1578	(5.0)	39	(12.3)	8	(4.8)	1625	(5.0)
	母親がいない	691	(2.2)	46	(14.5)	8	(4.8)	745	(2.3)
	無回答	460	(1.4)	2	(.6)	6	(3.6)	468	(1.4)
	合計	31862	(100)	317	(100)	165	(100)	32344	(100)
($\chi^2 = 266.581, df = 6, p = .000$)									
全体	ほとんど毎日	39475	(61.3)	327	(44.0)	259	(58.6)	40061	(61.1)
	5-6回	7470	(11.6)	75	(10.1)	39	(8.8)	7584	(11.6)
	4回前後	5163	(8.0)	58	(7.8)	41	(9.3)	5262	(8.0)
	3回前後	3096	(4.8)	47	(6.3)	19	(4.3)	3162	(4.8)
	2回前後	3082	(4.8)	45	(6.0)	21	(4.8)	3148	(4.8)
	ほとんど食べない	3616	(5.6)	87	(11.7)	30	(6.8)	3733	(5.7)
	母親がいない	1441	(2.2)	93	(12.5)	21	(4.8)	1555	(2.4)
	無回答	1023	(1.6)	12	(1.6)	12	(2.7)	1047	(1.6)
	合計	64366	(100)	744	(100)	442	(100)	65552	(100)
($\chi^2 = 420.287, df = 6, p = .000$)									